

神戸電子専門学校、 学生考案の献血啓発グッズ3作品を社会実装

～兵庫県赤十字血液センターとの産学連携
若者の献血を身近にするデザインを記念品として採用～



神戸電子専門学校(兵庫県神戸市)は、インダストリアルデザイン学科と兵庫県赤十字血液センターによる産学連携プロジェクトで学生が考案した献血啓発グッズ3作品が、2026年夏から順次、献血記念品として採用されたことをお知らせします。

採用されたのは、「献血カード風NFCタグ付きキーホルダー」「お守り風NFCタグ付きキーホルダー」「けんけつちゃんアンブレラマーカー」の3作品です。若い世代に献血を身近に感じてもらうことを目指し、学生ならではの視点から企画・デザイン・制作に取り組みました。

2025年秋から始まった、若者に献血を届ける産学連携

神戸電子専門学校インダストリアルデザイン学科では、2025年秋から兵庫県赤十字血液センターと協力し、若者に向けた献血啓発グッズのデザインプロジェクトを進めてきました。

学生たちは献血を取り巻く現状や課題を踏まえ、「若い世代が献血をより身近に感じるためには、どのようなデザインが必要か」を考え、アイデアを具体的な製品へと落とし込みました。

その成果として、2026年夏から新たに3つの学生作品が実際の献血記念品として採用されています。

第1弾「献血カード風NFCタグ付きキーホルダー」



「献血カード風NFCタグ付きキーホルダー」は、スマートフォンをかざすと献血アプリ「ラブラッド」が起動する、献血カードをイメージしたオリジナルキーホルダーです。

これまで親しまれてきた献血カードからアプリでの運用へ切り替わることを知った学生のアイデアから生まれました。

カードという形を残しながら、日常生活の中でキーホルダーを目にすることで献血を思い出し、次の献血を考えるきっかけにつなげることを意図しています。

スマホをかざすだけで「ラブラッド」アプリが起動

【STEP1】 キーホルダーにタッチ



キーホルダーに
スマートフォンを
近づけます。

【STEP2】 読み取り



NFCタグに反応
します。

【STEP3】 アプリが自動起動



献血アプリ「ラブラッド」が
開き、次回の予約や記録確認
がスムーズに。

※未インストールの場合はストアへ移行します

懐かしくて、新しい。献血カードキーホルダー

スマホをかざすだけのNFCタグ搭載！

オモテ

おなじみの
「けんけつちゃん」
デザイン



ウラ

いつでも確認できる
便利な「献血間隔
早見表」付



本作品は、2026年8月10日から16日まで、兵庫県内の献血ルームで献血に協力した方への記念品として採用されました。

第2弾「お守り風NFCタグ付きキーホルダー」



第2弾は、「献血感謝」「献心感謝」「命結感謝」「命紡感謝」の4つのメッセージをあしらった、お守りモチーフのNFCタグ付きキーホルダーです。

若い世代に献血を身近に感じてもらうとともに、献血への感謝を伝える方法として、学生がお守りというモチーフを考案しました。

こちらにもNFCタグを内蔵しており、スマートフォンをかざすことで献血アプリを起動できます。また、第1弾から改良を加え、持ち歩きやすいサイズとしています。



本作品は2026年9月から、兵庫県内の献血ルームで受付をした高校生への記念品として採用されています。制作には3Dプリンターも活用しています。

第3弾「けんけつちゃんアンブレラマーカー」



第3弾は、献血キャラクター「けんけつちゃん」をデザインしたアンブレラマーカーです。

全国で1日平均約14,000人の献血協力が必要とされる中、学生は「天候にかかわらず血液の供給が必要」という課題に着目しました。

雨の日の外出を少し楽しめるアイテムをつくり、献血へ足を運ぶきっかけにつなげようと考案したものです。



5種類の雨モチーフ、8種類の「けんけつちゃん」モチーフ、2色のシリコンリングを組み合わせ、全80種類のバリエーションを制作しました。

2026年9月から、兵庫県および一部地域の献血ルームにおける「雨の日限定キャンペーン」の記念品として採用されています。

学生アイデアを「実際に使われるデザイン」へ

今回のプロジェクトでは、学生がデザインを考えるだけでなく、兵庫県赤十字血液センターとの連携を通じて、実際の献血の現場で使用される記念品として形になりました。

献血カードからアプリへの移行、若い世代への献血啓発、雨天時の献血協力など、それぞれ異なる課題に学生がデザインの視点から向き合っています。

学校内の課題制作にとどまらず、社会の中で実際に使用される製品を企画・制作することで、学生が実践的なものづくりを経験する機会にもなっています。

プロジェクト概要

名称	若者に向けた献血啓発グッズのデザインプロジェクト
連携先	兵庫県赤十字血液センター
参加学科	神戸電子専門学校 インダストリアルデザイン学科
開始時期	2025年秋
社会実装時期	2026年夏より順次
採用作品	● 献血カード風NFCタグ付きキーホルダー ● お守り風NFCタグ付きキーホルダー ● けんけつちゃんアンブレラマーカー

神戸電子専門学校について



1958年に兵庫県神戸市に設立された専修学校。創立以来65年以上にわたり、産業界に2万人以上のデジタル専門職業人を輩出してきました。現在は、指数関数的な技術進化による社会変化に対応する「クリエイティブ・エンジニア」の育成を使命とし、IT分野をはじめ、ロボット、ゲームソフト開発、eスポーツ技術、建築、3DCG、グラフィックデザイン、製品デザイン、アニメ、サウンド、声優など幅広い学科を設置しています。

「Learn by Creation / 創って学ぶ」をカリキュラムポリシーとし、プロトタイプ制作を通じてアイデアを迅速に形にする実践的な学びが特徴です。毎年2月には卒業・進級制作展「Digital Works(デジタルワークス)」を開催し、各産業界を代表する企業との連携を通じた課題解決事例を発信しています。近年では、在学中に社会実装される事例も増加傾向にあり、その教育成果を見せています。



神戸電子専門学校公式 Web サイト

<https://www.kobedenshi.ac.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

- 学校名／ 神戸電子専門学校
- 担当／ 企画部・広報グループ 尾倉（おぐら）
- TEL／ 078-242-0288
- MAIL／ pr@kobedenshi.ac.jp